

えこころステーション



食料支援から誰もが気軽に寄れる『みんなの居場所』へ

「eこころ」とは「e」(環境)と「こ」(心)をかけた言葉で、まだ食べられるのに捨てられる食品ロス問題と環境負荷の削減、また食材等を必要とされる方を支援するために始まった活動です。昨年6月に水口でスタート、同12月には甲賀地域で、今年3月には新たに信楽地域にも拠点が開所され、ますます活動範囲が広がっています。



活動を支えてくださる多くの方々に感謝

ここには地域の方々や地元企業様からお米や野菜、冷凍食品やレトルト食品、またお菓子など多くの寄贈があり、生活に困っておられる方や地域で実施される子ども食堂などに提供されています。各地域のステーションを支えるのはそれぞれ15人程のボランティアの皆さん。

水口の運営ボランティア代表の関純一郎さんにお話を伺いました。

「この活動を始めたきっかけは、各地域で実施されている子ども食堂へ食品を提供することが目的でした。活動場所は所有者の方が取り組みに賛同いただき、社会福祉協議会と連携しお借りすることができました。現在では地域の皆様からのお米や野菜、また地元企業様から大型の冷凍庫など多くの寄贈をいただき、冷凍食品も安心して保存できるようになり活動の幅が大きく広がりました。感謝しています。ここを利用いただく方は市や社会福祉協議会の窓口にご相談された方など一定の基準を設

皆さんからのお気持ちやボランティアも募集中です

困っておられる方や、コロナが収まり子ども食堂が再開したときのため、各地域で左記のとおり「eこころステーション」を開所していますので、食材などを提供いただける方をお待ちしています。

なお、食品は未開封で消費期限が1か月以上のものに限り、また運営に関わっていただくボランティアも募集中です。ぜひ一度見に来てください。

こんなことができればいいな
「このステーションにテレビを置いて、子どもたちがゲームをしたり、本を読んだりみんなが気軽に寄れる『みんなの居場所』になればいいな。」と代表の関さんから、これからの思いをお話いただきました。



▲地元企業様から寄贈された大型冷凍庫に食品を詰める関さん(左)と渡辺さん

- 水口えこころステーション** 月・水・金の週3日
場所 水口町八坂7-2 **時間** 13時30分～16時
eこころステーション甲賀 毎週火曜日
場所 甲賀町大原中886(かふか生涯学習館)
時間 13時30分～15時
eこころステーション信楽みつけようパントリー 月・火の週2日
場所 信楽町長野1267-2 辻ビル1階
時間 13時～15時
 ※祝日、年末年始、お盆期間などはお休みします。
問合せ 甲賀市社会福祉協議会 TEL62-8085 FAX63-2021

これの捨て方どうするの？

衛生センターでは昨年11月、排ガス中の水銀濃度が一時、国が示す排出基準を超えました。

幸い、周辺環境や健康被害につながる水準ではなく、原因としては燃えるごみ袋の中に水銀を含む体温計や電池などが混入したためと考えられます。また、同センターのごみ処理施設では、可燃ごみ袋に混入した電池が発火の原因と考えられる火災も起こっています。このようにしっかりと分別がされないことで大きな影響が出たり、事故につながることもあります。

この問題は、改めて一人ひとりの適切なごみの分別と廃棄の重要性について気づかせてくれました。

日常では毎日の体温測定やほぼ全ての場面でのマスクの着用など、生活様式が変化し、それに伴うごみの排出も増えています。改めて正しい捨て方を確認しておきましょう。

体温計



【ガラス製】先端に水銀が使用されているものがありますので、捨てる際は生活環境課までご相談ください。
 【電子製】資源ごみの日に「金属・小型電気製品」として集積所に出してください。電球や電池は必ず抜いてください。

+POINT!

毎日体温を計測する必要もあることから、一世帯に数台の体温計があるご家庭も多いと思います。
 捨てる際は、分別に気をつけましょう。

マスク

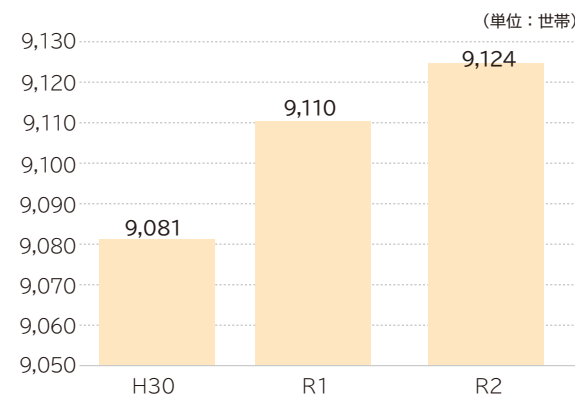


ごみ袋に入れたマスクが廃棄時や回収時に人の手に触れることのないよう袋の口をしっかりと縛ってから出しましょう。また捨てた後はしっかりと手を洗うことを忘れずに。

+POINT!

現在では多種類のマスクが販売されています。使い捨てよりも洗って繰り返し使えるマスクが環境にも優しいですね。

甲賀市が先進地
生ごみ堆肥化事業
市内で9,124世帯が参加



▲図4 生ごみ堆肥化事業への参加世帯数

合併前に水口町で始まったこの事業は、少しずつですが参加世帯も増え、(図4)のとおり、現在では市内で9,124世帯に参加をいただき、ごみ削減のために大きく貢献いただいています。
 外出自粛で注目される家庭菜園にも、この堆肥は活用いただけます。ぜひご参加ください。
 こうした各家庭での再資源化に向けた活動が、現在の美しい甲賀市の環境を守るにつながります。

焼却停止に伴いごみの削減にご協力ください



衛生センターごみ処理施設では、令和5年度までの4年間、老朽化した焼却炉の更新などを含む大規模改良工事(基幹的設備改良工事)を実施しています。
 左記の期間は焼却を停止しますので、燃えるごみ(燃える粗大ごみを含む)の排出をできる限り控えていただきますようお願いいたします。
 なお、燃える粗大ごみの戸別回収は、焼却停止期間外のご予約をお願いします。

停止期間 7月3日(土)～18日(日)
 問合せ 生活環境課 廃棄物対策係 TEL69-2145 FAX63-4582